

平成20年2月

細島港大型客船入港に伴う船舶航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書概要

本委員会では、細島港工業港地区-10m岸壁への5万GT級客船の入港について、港湾施設と客船の入出港操船および係留の関係を調査検討した。

主な検討内容としては、風圧力等の外力を調査し、入出港操船の安全性を検討するとともに、-10m岸壁の防舷材吸収エネルギーを調査し、5万GT級客船の許容接岸速度を検討した。係留については、OCIMFの計算手法により係留力を検討し望ましい係船策配置を提案した。

対象とした大型客船は、優れた操船性能諸元を備えていること、また、入港頻度の低いことから、比較的簡易でかつ要点を絞った検討にとどめた。

2 調査等概要

- (1) 調査概要
- (2) 大型客船入港計画の概要
- (3) 航行環境
- (4) 安全性の検討
- (5) 航行安全対策